

たかね

高根・北大平・関口・黒田
中原・朝日中野・薦川・岩沢
まちづくり通信

Vol. **34**
令和3年1月15日号



去る10月24日、令和2年度県自治活動賞の受賞式が、新潟市内野まちづくりセンターで行われ、私と副会長、事務局の3人で出席しました。この賞は、県内の7団体に贈られました。たかねまちづくり協議会が受賞できたのは、長く続けて来た役員と、地域の皆様の協力が評価されたの事だと思えます。

受賞式で、色々な取り組みをしている団体の話を聞きましたが、十日町市の「水沢女性防火クラブ」の活動が印象に残っています。この団体は、高齢化の進む地域で消防団に任せず、火災予防に取り組む女性が集まり活動している団体で、長く続けるコツは、「無理をしないこと」だそうです。

たかねまちづくり協議会も色々な問題があり、その1つが役員のなり手がなかなかいない事です。これからもっと地域の方、そして役員の皆様も楽しめる会を目指してまいりたいと思えます。

令和2年度は新型コロナウイルスで行事もわずかしかできませんでしたが、あまり明るい話題も少なかった中で、この自治活動賞が少しでも明るい話になればと思います。

まちづくりの理念を忘れず、「互いに支え合って固有の自然や歴史文化を守り、暮らしやすい地域づくり」を目指してまいります。

この度の受賞に感謝いたします。



たかねまちづくり協議会 会長 齋藤 元

晴れの県自治活動賞

おらどごの!

集落の人に感謝した「風祭り」

高根公民館長 板垣 正吾



地域の人にスポットをあてるコーナー

高根集落の氏神様である河内二柱神社で、8月23日農作物の収穫期に嵐や風が吹かないようお願い、豊作を祈願する伝統行事「風祭り」が開催されました。

例年ですと若い衆が境内で相撲をとる恒例の「奉納相撲」と「ちびっ子相撲」が行われるのですが、今年は新型コロナウイルス感染拡大予防のため、相撲も会食も中止と苦渋の決断をしました。

対策として、手指の消毒を徹底し、社殿への参拝も一組ずつ入っていたいただきました。参拝者の方には、お菓子和御神酒と扇子の三点を記念品として贈呈しました。(扇子には、表面に「五穀豊穡」、裏面に「無病息災」と手書きでしたため、今年の豊作と新型コロナウイルスの一日も早い終息を祈念しました)

毎年、開催することが当たり前のよう



に問題なくできていた行事が、今年は新型コロナウイルスの影響で、一から考え直す必要に迫られました。区長や区評議員、各種団体役員の意見を集約した上で氏子総代から話を伺い、少しでも集落の皆様のために良い方向で開催したいと、公民館役員も頭を悩ませ知恵を出し合いながら検討しました。

「風祭り」当口は、集落の皆様のご理解とご協力をいただき、無事終えることができました。役員一同感謝するともに安堵いたしました。

来年は、新型コロナウイルス感染症が終息して、賑やかに集い合っって風祭りができることを心から願っています。

除雪機購入について

薦川区長 板垣 和行



薦川集落座談会で「今後も安心して暮らすために、どのようなことが出来るか？」をテーマに、住民同士話し合いを行いました。三つの取組が主な話題となり、その一つが「冬の除雪」でありました。住民の高齢化により、自宅前や生活道路の除雪が1人では難しくなってきたためです。

このことを集落の総会で話し合い、購入の補助事業を活用し、導入することとなりました。すでに除雪機も納品され、運用方法についても説明を行いました。

導入初年度でもあり、安全に除雪し、雪による不便等を無くしたいと思えます。

発行・お問い合わせ

発行 たかねまちづくり協議会

事務局 〒958-0251 新潟県村上市岩沢 5611 番地 (村上市朝日支所 地域振興課内)

連絡先 tel.0254-72-6881 fax.0254-72-0328 MAIL as.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp

HP でも活動の様子を公開しております http://www.city.murakami.lg.jp/site/takane/



たかねまち協の公式 Facebook ページを開設いたしました。Facebook ユーザーの方は、ぜひ「いいね!」をお願いします。

facebook たかねまちづくり協議会

編集後記

あけましておめでとうございます。新しい生活様式となって初めてのお正月。ずっと続くと思っていた普通の日常があたりまえのものではなく、とてもありがたいものだったのだと今になって感じています。また、自粛で行事の少ない中、紙面づくりにご協力いただきありがとうございました。無事に新年号を発行できましたこと心より感謝申し上げます。

まだまだ大変な時期は続きそうです。少しずつ以前のような日常を取り戻せるようみんながんばりましょう。(関口 富樫恵子)



ふれあい交流広場

コロナ禍でも無事開催！



賞を受賞した自慢のイベント

新たな形での交流会

たかねまちづくり協議会では、例年朝日みどり小学校の文化祭に合わせ、「ふれあい交流広場」という郷土のもち料理の振舞いを行っています。今年は朝日みどり小学校の運動会に合わせての開催となりました。

感染症予防のため、もちの調理ボランティアは種類ごとに、会場を分け、例年よりも作成・運搬に苦労しましたが、何とか児童・教職員に提供することができました。

種類のもちは小分けにされ、事前に食べたいものを確認していた児童のもとへそれぞれ運ばれました。運動会で疲れた児童は、「おいしい！」と満面の笑みで平らげていました。後日、児童・教職員からお礼の手紙を頂き、ボランティアの皆さんへお渡しし、コロナ禍でも、新たな形で地域内の愛情と感謝を結ぶことができた素晴らしい取り組みとなりました。

黒田集落まちあるき

冊子を活用したまちあるきの第3回目



お礼のお手紙を頂いたので一部紹介します！



板垣勇汰 (いたがきゆうた) さん
(1年生)

もちおいしかったですよ！！みんなもおいしいといっていましたよ。ぼくもおいしくて、もう1こ、おかわりしたくなりました。



板垣千翔 (いたがきちか) さん
(2年生)

おいしいおもちをつくってくれて、ありがとうございました。おいしかったです。わたしが一ばんスキなものは、やまもちです。またうんどう会のときに食べたいです。きなこもちもスキです。



飯沼冬姫 (いいぬまゆずき) さん
(4年生)

運動会の日、おもちをふるまってくれてありがとうございました。とってもおいしかったです。帰りのバスでも、みんなで「おもちおいしかったね。」と話していました。全校のみんなも本当においしかったんだという事が伝わってきました。まだまだコロナがつづいていますが、コロナにかんせんしないように、気をつけてください。来年のおもちも楽しみにしています。



上山麻夏先生
(朝日みどり小学校 1年担任)

十月。待ちに待った運動会が開催されました。お昼は、たかねまちづくり協議会のボランティアの方がおもちをついてくださりました。競技が終わって教室に戻ると、おいしそうなおもちがずらり。香りの良い栃もちや、具たくさんのお雑煮に舌鼓を打つ子どもたちでした。「もちもちでおいしいね。」と、笑顔で食べていました。たかねまちづくり協議会の方々、本当にありがとうございました。



冬囲いも終わった12月、黒田集落の徳蔵寺にて、お宝冊子を活用して3回目のまちあるきが行われました。今回はコロナ禍でもあり、高根地域内の募集となりました。寒さの厳しい中、まちあるき自体は徳蔵寺周辺のみとなりましたが、総勢26名の参加者は、住職が用意した資料を真剣に眺めながら、地域にあるお宝の講話に耳を傾けていました。また、坐禅や写経といった修行体験も行われ、日常では体験できない「禅」に触れることができ、ある参加者は「贅沢な時間の使い方ができた」と感嘆しきりでした。副住職に振舞っていただいた、あずきの米粉ロールケーキは絶品。美味しいお茶の淹れ方に沿いながら、3杯のお茶を頂き、身も心も大満足。終始贅沢な時間を過ごすことができました。